

平成24年度移植対策関係予算（案）の概要

資料1-5

予算額(案) 前年度予算額
700百万円 (759百万円)

臓器移植対策

脳死下臓器提供事例が増加している中、臓器移植が適切に実施されるよう、あっせん業務に従事する者の増員やドナー家族への心理的ケアの充実等、あっせん業務体制の整備を図るとともに、移植医療への理解や臓器提供に係る意思表示の必要性について普及啓発に取り組む。

<概 要>

	千円	千円
(1) 臓器移植対策事業費(日本臓器移植ネットワーク)	<u>664,929</u>	<u>(719,374)</u>
・あっせん業務関係事業費	375,229	(393,080)
(増) あっせん事業従事者の増員	274,081	(259,201)
・あっせん事業体制整備費	262,312	(298,906)
(改) ドナー家族に対する心理的ケアの充実	1,615	(0)
・普及啓発事業費	17,382	(17,382)
・運営管理費等経費	10,006	(10,006)
(2) 移植対策費	<u>34,901</u>	<u>(39,790)</u>
(3) 保健衛生施設等設備整備費(健康局総務課計上) (アイバンク設備、組織バンク設備)		
(4) 医療提供体制施設整備交付金、医療提供体制推進事業費補助金(医政局指導課計上) (腎移植施設、HLA検査センター設備、肝移植施設)		